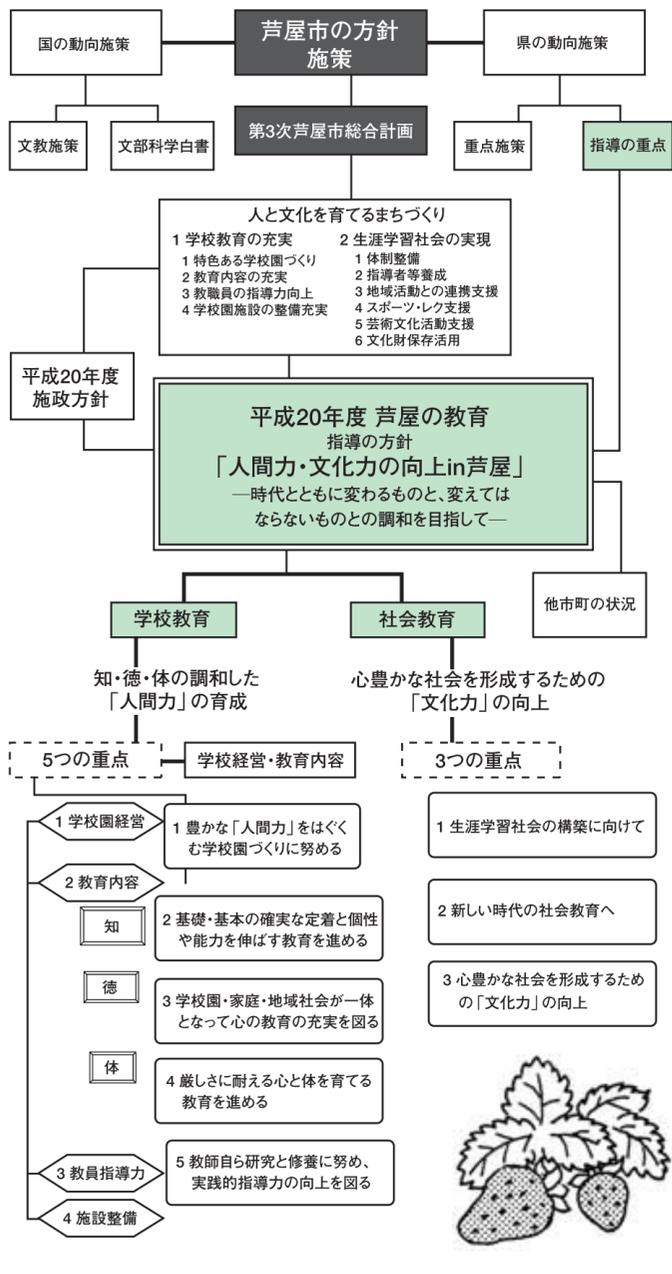


平成20年度 芦屋の教育「指導の方針」構造図



【子ども読書の街づくり】
「ブック・ワーム(本の虫) 芦屋っ子」の育成を目指しています。
子ども読書100選の作成、家読(うちどく)運動の導入など、学校園・保護者・市民・図書館等関係者の参画と協働による「子ども読書の街」づくりに取り組んでいきます。

【学力向上支援】
算数・数学において、中学校1年生および小学校中学年に配置していたチューター(学習指導員)を本年度は全小・中学校に各1人配置し、算数の基礎学力の確実な定着と数学の学力向上に取り組んでいきます。
【小学校英語活動】
英語を使用した基本的なコミュニケーション能力の基礎を培うための研究を進めるなど、「総合的な学習の時間」における英語学習の充実に取り組んでいきます。
【環境教育】
環境に対する豊かな感性や命を尊ぶ心をはくむために発達段階に応じた指導を進めます。また、普通教室の空調設備導入を契機として、省エネルギーの実践、エコ学習、身近な環境問題の学習など、家庭等と連携した取り組みを通して、学習と実践を一体化させた環境学習を推進します。
【特別支援教育】
特別支援教育センターを障がいのある子どもへの教育の拠点として、専任スーパーバイザーを中心に、教育相談、各学校園の指導助言、関係機関との連絡調整などを行い、障がいのある子どもへの支援の充実を図ります。

社会教育 3つの重点項目
～心豊かな社会を形成するための「文化力」の向上～
問い合わせ 生涯学習課 ☎38-2091

新しい時代の社会教育へ
学校教育との連携を強化するための「学社融合」の推進、社会教育行政を通じた地域社会の活性化、ネットワーク型行政の推進に取り組んでいます。
心豊かな社会を形成するための「文化力」の向上を図る
市民一人一人の文化活動を支援しながら、芦屋市文化行政推進懇話会」の提言等を踏まえ環境整備に努めます。



旭塚現地説明会

学校教育 5つの重点項目

～知・徳・体の調和した「人間力」の育成～

問い合わせ 学校教育課 ☎38-2087



小学校 理科の実験

豊かな「人間力」をはくむ学校園づくりに努める
学校の説明責任を果たし、保護者や地域の人々との信頼関係を築くため、「子ども読書の街」づくりに取り組みます。
家庭・地域と連携し、子どもの安全を守る取り組みを進めます。「自分の命は自分で守る」という姿勢をはくんでいきます。

基礎・基本の確実な定着と個性や能力を伸ばす教育を進める
チューター(学習指導員)を配置し、基礎・基本の確実な定着を図ります。教育ボランティアや地域の教育力を活用します。
特別支援教育の充実を図ります。

学校園・家庭・地域社会が一体となって心の教育の充実を図る
幼児児童生徒の内面に根差した道徳性の育成に努めます。
命と人権を大切にす教育を一層進めていきます。
社会規範意識を高めるための指導を進めていきます。



芦屋市教育長 藤原周三

平成二十年一月に、中央教育審議会から学習指導要領改訂に向けた答申が出されました。その中で、「生きる力」をはくむという基本理念は、新しい学習指導要領においても変わりません。本市においては、「生きる力」を自立的に一人の人間として生きていくための総合的な力とらえ、「人間力」としました。平成二十年度も「人間力・文化力の向上in芦屋」を基調として、その目標の具現化への方向性を示すこととしました。
学校教育では、「不易」と「流行」を見据え、知・徳・体の調和した「人間力」の育成を目指して、学力的向上支援の取り組みをさらに充実させ、基礎・基本の確実な定着を図ります。また、「子ども読書の街」づくりに取り組む。幼児児童生徒が本に親しむ環境を整え、「ブック・ワームの本虫」芦屋っ子の育成に努めます。さらに、特別支援教育と小学校での英語活動の充実を図っていきます。
社会教育では、「芦屋市文化行政推進懇話会」の提言等を踏まえ、「文化のまち 芦屋」を目指します。市民一人一人の文化活動を支援しながら、市民と手を携えて芦屋の文化を創造していきます。

人間力・文化力の向上 in 芦屋



中学校 ロードレース

厳しさに耐える心と体を育てる
教育を進める
生涯にわたって運動に親しむ態度を育てよう取り組んでいきます。家庭や学校園等と連携し、幼児児童生徒自身の心身の健康の保持増進を図るよう努めます。

教師自ら研究と修養に努め、実践的指導力の向上を図る
教職員は、豊かな人間性の育成に努め、「教師力」を高めるために研究と修養に努めます。
打出教育文化センターの様々な研修講座等を活用し、教職員の資質と実践的指導力の向上を図ります。

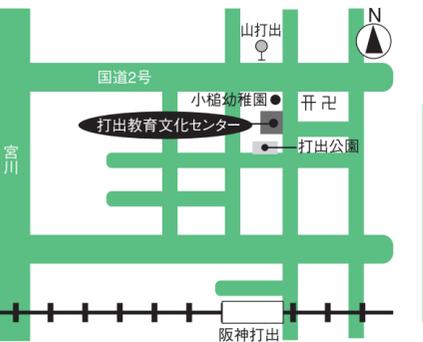


教員教育講座

教育についての相談

打出教育文化センター
☎38-7130(打出小榎町15-9)
日時 月～金曜日(祝日を除く)
電話相談 午前9時～午後5時
面接 午後1時～5時
内容 不登校・学習障がい・問題行動・友人関係等、学校園における悩み心の悩みを持つ幼児・児童およびその保護者との教育相談
相談員 センター職員、専門面接相談員

適応教室(のびのび学級)
☎23-8567(打出教育文化センター内)
日時 月～金曜日(祝日を除く)
午前9時～正午
午後1時～4時
内容 不登校児童生徒支援のための通級指導
不登校に関する教育相談【要予約】
相談員 指導主事



カウンセリングセンター
☎23-5998(打出教育文化センター内)
日時 電話相談
月・水・金曜日(祝日を除く)午前10時～午後4時
カウンセリング【要予約】
月曜日(祝日を除く)午後0時30分～4時30分
心理診断と治療【要予約】
水曜日(祝日を除く)午後0時30分～4時30分
子どもの日常生活の上で気になること、不安なこと、心配なこと等
相談員 専門相談員、専門カウンセラー

特別支援教育センター
☎38-7864・38-2087(学校教育課内)
日時 月～金曜日(祝日を除く)
午前9時～午後5時
内容 特別支援教育に関する教育相談等
相談員 専門相談員、指導主事

青少年愛護センターの電話相談
☎31-8229(川西町15-3)
日時 月～金曜日(祝日を除く)
午前9時～午後5時
内容 青少年問題全般について
相談員 センター職員

社会教育の主要な施策

- 生涯学習課
放課後子どもプランの推進、コミュニティ・スクール活動の支援等
- スポーツ・青少年課
スポーツ・レクリエーション活動の実施、青少年の育成活動等
- 体育館・青少年センター
体育館・青少年センターの利用の推進等
- 青少年愛護センター
情報交換による子どもたちの問題行動や犯罪からの保護等
- 市民センター
センター利用の推進等
- 公民館
公民館講座、講演会等の実施、芦屋川カレッジ等の実施等
- 図書館
インターネット等を活用した図書館情報の充実等
- 谷崎潤一郎記念館
谷崎潤一郎および谷崎文学に関する展示事業の実施等
- 美術博物館
芦屋ゆかりの作家をはじめとする幅広い作品の常設展の開催等
- 富田碎花旧居
兵庫県文化の父と呼ばれた詩人・富田碎花の遺品・資料の展示等

